



廃品回収で資源のリサイクル 収益は恵まれない子にも

年の瀬もおしこめた12月9日（日）、太田子供会では「廃品回収作業」を行いました。同会では10年前から、資源のリサイクル運動の一環として年2回実施しておりますが、今回は年末の整理清掃作業で各家庭から出された古紙やビン類、クズ鉄の量も多く、児童たちは父母の協力で軽トラックに積みこんでいました。作業で得た収益は、恵まれない子に送るとともに、会の活動費にもあてることになっています。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

11月30日現在	(前月比)
総人口 25,160人	(11人増)
(出生 15人 転入 54人)	
(死亡 14人 転出 44人)	
男 12,237人	(5人増)
女 12,923人	(6人増)
世帯数 7,294世帯	(3世帯増)

国道105号線鷹巣バイパス(小森・太田間)

62年開通をめざし工事急ピッチ

あけぼの町の拡幅改良も同時に



県では、昭和五十一年から国道一〇五号線のバイパス工事を進めています。小森・あけぼの町間(四・五一七キロ)を、六十二年までに供用開始させ交通渋滞を解消しようと、急ピッチで工事を進めております。

米代川に架設されている現在の鷹巣橋は、幅員が狭く傷みも激しいことから、朝夕のラッシュ時の交通渋滞に加えて、緊急時の路線確保が懸念されていましたが、町の要請にもとずき、

県では国道一〇五号線バイパスとして、小森・大堤間六・八四九mの工事を進めることを決定したものです。

五十一年から五十八年までは、脇神大橋工事の一部を除いて、小森・米代川右岸間三・三七四mの路盤工事と、太田圃場の用地買収を完了しました。

また、今年度までに米代川に架設される東鷹巣橋の橋台と、

橋脚四基の工事を完了。車道幅員六・五m、全幅員十・七五mの橋を完成させることになって

米代川左岸の路盤工事を開始

ことしの秋からは、米代川の左岸から都市計画道路太田・川口線(太田地内)の交差点まで八百二十九m間の工事が開始されました。

これまでの事業費は、土地買収費が四億六千万円、路盤工事

費は六億三千二百万円、脇神大橋、東鷹巣橋の工事費は十一億六千二百万円で、合計二十二億五千四百万円が費されております。

六十二年度までは、これらの工事がすべて完成し、小森から太田までの四千五百一十一・七mが供用開始となる見とおしです。

また、国道一〇五号線バイパス事業と併行して、都市計画道路太田・川口線(あけぼの町地内)の、拡幅改良舗装工事を進めることになっております。

なお、太田地内から国道七号線大堤地内までの工事は六十二年以降になる予定ですが、全線が開通すると総延長が六・八キロとなり、従来より大幅な時間の短縮と、町内の交通渋滞が緩和されることになっております。



本格的な冬をむかえ

道路の除雪作業にご協力を

車の路上放置・路上への雪だしやめて

いよいよ本格的な冬を迎えようとしています。町では冬將軍の到来に備え、冬季間の交通を確保し、住民の生活と経済を守るため、このほど「除雪作業打合わせ会」を開いて、除雪対策に万全を期すことになりました。

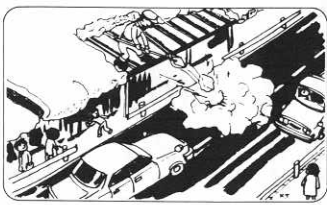
北国の宿命ともいわれる厳しい冬の戦いが始まりますが、町では、雪から交通を守り、住民の生活や経済を確保するため、十一月十二日に除雪関係者の打合わせ会を開催。作業の注意、雪の捨て場所、除雪路戦の分担などを決めて、安全で能率的に作業を進めるよう協議しました。ことしの除雪を行う路線は、

雪止めで落雪防止を

町道では、十五センチ以上の積雪で作業を開始しますが、除雪車は午前三時半に出動し、みなさんが出動する前に除雪を終了しなければなりません。

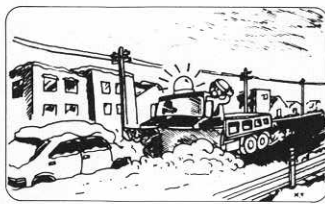
除雪の作業能率を高めるために、次のことを守ってください。ようお願いたします。

▼除雪時は、道路上に車を放置したり駐車させないでください。



路面に凹凸ができ、人や車の通行に危険です。

▼道路に、宅地内の雪を押し出したり、投げないでください。
▼車道から歩道にわたるスロープは、除雪の障害となりますので撤去してください。
▼道路に直接雪が落ちるような屋根は危険です。雪止めを付け落ちないようにしてください。



除雪の妨げになり、交通渋滞の原因となります。

冬期間の通行止めは

▼四渡／坊山線（町道） ▼松原／岩谷線 ▼中屋敷／大野岱線 ▼坊山／湯ノ代線
※除雪についての要望や苦情などは、町建設課監理係（番六二―一一一内線二七五）へご連絡ががいます。



町長 日誌
出川 禮一

11月16日～30日

■17日(土) 簾内茂彦氏の勲五等瑞宝章受章祝賀会と町議会議員OB会結成総会が開かれ出席し、祝辞を述べた。

館に於て開催。大館北秋を二分し中学・高校と一部の社会人(総数約百六十人)の勝抜き戦。試合は延々四時間に及んだ。

■19日(月) 東北女子駅伝に出場する中学生四人があいさつにみえた。一般勢との混成チームでの出場だが、最後まで勝負を捨てると励ました。

■24日(土) 午後から町営業師山スキー場開設二十周年記念式典を挙行。スキー場には、さわしい自然条件と、交通の便に恵まれた薬師山スキー場は、グレンデヤヒュッテ等の施設が着々と整備され、管理運営が適切となった。昨今のウィンタースポーツ

部長を含む)が、明年の予算編成を前に要望、意見を交換し合うものである。

ブームにのつた、各地のスキー場の出現にもかかわらず、初心者と家族づれに好評を博し、活況を呈している。これまでに、今泉集落をはじめ、スキークラブ員の絶ゆまない努力に敬意を表したい。

■22日(木) 健康大学閉講式。昭和四十八年から町内の各地区一カ所を選定し、県と共催で行ってきましたが、ことしは綴子地区(基幹集落センター)で六月から五回開かれ、三回以上出席した一六八人に修了書を交付した。「予防に勝る治療なし」と講評を加えた。

■26日(月) 30日(金) 東京都に於て全国町村長大会はじめ下水道促進、道路整備、全国山村振興、簡易水道整備、公立学校施設整備等々の総会、および総決起大会が行われ、要望、決議をふまえ、政党並びに関係各省に陳情を行った。

■23日(勤労感謝の日) 大館北秋紅白柔道大会が町立武道

広報たかのすから

町の一年をふりかえる

年の瀬を迎え、人の動きもあわただしくなってきましたが、町内では、この一年たくさんの催し物や事業などが行われました。「広報たかのす」から、この一年をふり返ってみたいと思います。

一月(睦つき)

1日 第六回ばかりじよっこに千人。元旦マラソンも町内一周で盛会
3日 出稼者激励会



4日 交通指導隊町長査閲と消防出初式

14日 芸術文化協会十五周年
15日 全国実業団バレーボールリーグ鷹巣大会。ミュンヘン五輪のメダリスト・横田選手も来町
23日 全町協力委員会議

二月(如きさ)

5日 町民スキー大会
8日 三歳児「むし歯のない子」四十八人が表彰
「農協合併研究協議会」議論に前進がみられず終結
町連合青年会「町行政を語る会」鷹巣バイパスの早期完成を
10日 積雪が一層にもなり「雪害対策本部」を設置

三月(弥よい)

15日 葛黒火祭りかまくら
18日 任期改選前の三月定例町議会新年度予算一般会計四億四七〇八万七千円
国保会計一〇億四四六三万円



3日 読書感想文・体験文コンクール表彰式
11日 鷹巣児童館竣工式
12・13日 新入社員講習会
28日 町議会議員選挙で二十六人の選良が決定

四月(卯づき)

6日 臨時町議会議長に篠内政雄氏、副議長に三沢実氏を
7日 「交通安全町民総参加の

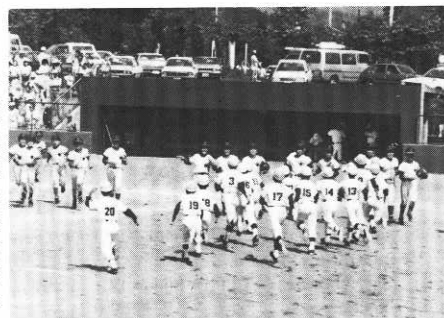
五月(皐つき)

3日 ミス中央公園に佐藤裕子さん
9日 保健補導員一四五人委嘱
10日 中国甘肅省の視察団が昭和化学鷹巣工場を見学
16日 町内小学校交歓陸上競技大会

21日 河田杯マラソン大会
27日 町植樹祭及び山火事防止協議会が小摩当地内で
28日 臨時町議会監査委員に清水修智氏、教育委員に成田正直氏を選任
29日 全町一斉のクリーンアップを実施
30日 畠山喜代治助役が退任

六月(水無つき)

28日 東北電力から防犯灯四基
寄贈
29日 鷹巣中学校第二体育館が完成
▽全国高校総合体育大会の成功めざし、鷹巣農林高校ではサルビア等を定植。鷹巣高校は歓迎アーチを製作



9日 町婦団連で中央公園にアジサイ二千本を植栽
9日 12日 全県高校総体女子バレーボール大会を開催
18日 27日 六月定例町議会助役に三沢宏氏を選任
21日 町内小学校野球大会で鷹巣小学校が六度目の優勝
23・24日 町連青球技大会で栄青年会が初優勝を飾る。
28日 町内小学校バレーボール

大会で綴子小学校が四連勝

七月(文月)

- 2日 町納税組合総会
- 15日 町農業委員会委員選挙
二十人の委員が決定、会長に三沢勇悦氏
- 22日 町消防訓練大会
- 23日 米代川水系水防工法訓練講習会
- 27日 南中学校で全校生徒が縄文土器づくり
- 29日 全日本大学選抜相撲秋田大会
個人戦で久島選手(日大一年)が優勝



1日 労働金庫鷹巣出張所が開店

八月(葉月)

- 2日 町民体育祭は雨のため中止となる
- 7日 町老ク連主催のゲートボール大会
- 15日 各地区で敬老式
七〇歳以上のお年寄りは二〇六八人

全国高等学校総合体育大会女子バレーボール競技の開会式
地元から角館南、由利高出場



九月(長月)

- 5日 同閉会式
四天王寺高校が九度目の優勝
- 9日 臨時町議会
農免林道・鷹森線の舗装工事契約締結
- 15日 成人式に三四四人出席
町出身でNHKチーフデレクター・高橋照彦氏が講演
- ▽「声の広報」の高度利用を図るため高速カセットプリンターを購入す



十月(神無月)

- 1日 退職者医療制度がスタート。共済保険、社会保険も本人が一割負担に
- 3日 出稼き者合同選考会
- 10日 町民駅伝大会
- 15日 鷹巣営林署鷹巣貯木場が高村岱に移転
- 22日 町出身の直木賞作家・渡辺喜恵子さん原作の「みちのく子供風土記」がクラシックイン

十一月(霜月)

- 2日~4日 文化祭及び産業祭
- 3日 映画「みちのく子供風土記」南中で運動会風景を撮映
エキストラ千人が参加
- 秋の生存者叙勲で今泉・簾内茂彦氏が勲五等瑞宝章を受章
- 7・8日 たかのす町民号
二三人参加で三陸に旅す
- 9日 中国甘肅省硅藻土を視察
- 10日 鷹巣阿仁地区マーチングフェスティバルを開催
- 24日 町営薬師山スキー場開設二十周年記念式典

十二月(師走)

- ▽青少年健全育成成功労の松葉町・藤原愛さんが総務庁長官表彰。保護司の藤島修三氏が法務大臣表彰
- 3日 町社会福祉研修大会
- 17日 十二月定例町議会
- ▽スキー場開き

12月22日は役場裏で 青空市場年末大売出し

野菜や山菜(ぜんまい、ふき、あいこ)のほか、きのこ(さわもだし、さくらしめじ)豆(煮豆、黒豆、てんこ小豆など)、漬け物(たかな、長漬、なた漬)、餅など正月用品をそろえております。

実業団バレーボールリーグ

- 1月20日(日) 開始式・12時15分
- 鷹巣体育館
- 対戦 (女子) 三洋電気対ダイエー
(男子) 東レ九鱗会対旭化成旭陽会
- 前売券 一般 1,300円 学生 800円

国民年金

ごぞんじですか

通算になる年金制度を



ことになります。

昭和三十六年を

またぐ期間

昭和三十六年四月前後に引き続いている加入期間は、厚生年金、共済組合ともに通算対象期間になります。

昭和三十六年四月

以前の期間

通算老令年金は、いろいろな職業を変えた場合、いくつもの年金制度の年金を通算する制度です。

▼国民年金と他の公的年金
通算老令年金を受けるためには、国民年金とその他の公的年金の合計なら二十五年が必要期間となります。ただし、昭和五年四月一日前に生れた人は二十四年から十年に期間短縮になります。

▼国民年金以外の公的年金
国民年金以外の年金制度の合計なら二十年が必要期間です。そして、それぞれの年金制度の加入期間分の年金が支払われる

共済組合では一回ごとに一年以上でなければ切り捨てられます。

厚生年金の無効とは

厚生年金では、脱退手当金を受けるとその期間は通算対象期間となりません。

カラ期間の通算は

国民年金に任意加入できる人が未加入していた期間、いわゆる「カラ期間」である場合には、通算対象期間になるので「カラ期間」と、公的年金加入期間を含めて一定の期間になれば、通算老令年金の資格を満たすことができます。

「カラ期間」としてみられるのは、サラリーマンの妻、遺族年金を受けている人、国民年金以外の老令年金（退職年金）を受ける資格のある人の配偶者である期間、あるいは障害年金受給者の配偶者です。

カラ期間が認められるのは昭和三十六年四月以降の期間に限ります。

国民年金と税金

昭和五十九年一月から十二月までの間に支払った国民年金の保険料は、社会保険料として所得から控除されます。

▼定額保険料 七三、四七〇円
▼附加保険料 七八、二七〇円

一年未満の加入期間

各年金制度とも、通算されるのは「一年以上」の加入期間です。しかし、厚生年金と国民年金では、一回が一年未満でもその後の加入期間を合計して、一年以上になればいいのですが、

愛さん青少年健全育成で大臣表彰



青少年健全育成成功者として松葉町・藤原愛さん(73)が国務大臣総務庁長官から表彰されました。

藤原さんは、昭和二十七年

に子供を守る会を結成、三年町子供会育成連絡協議会長、五十一年青少年健全育成北秋田地方推進委員長。

この間、鷹巣町議五期、県教育委員二期、民生児童委員少年保護育成委員などを務め知事表彰、青少年育成国民会議表彰などを受けています。

十二月二日午後二時から、中央公民館で関係者約百七十人余りが出席して、喜びの受賞祝賀会が行われました。

元助役の藤嶋氏は法務大臣表彰



元助役で現在保護司として活躍されている栄字太田・藤嶋修三氏(74)は、永年にわたり罪を犯した人々の更生に努めるとともに、犯罪予防に

尽くされた功績が認められ法務大臣から表彰されました。

藤嶋さんは、昭和二十五年から保護司となり、刑務所に服役している家庭を訪問し、生活相談を受けたり、出所後の身のふりかたを親身に指導助言。また青少年の非行からの立直りについて指導するなど。地味な活動を三十四年間も続けてきました。これまでに知事表彰や全国保護司連盟会長表彰を受けております。

高齢者の生きがいを求めて

「人材活用事業」が始動

高齢者に生きがいを……「高齢者人材活用事業」がいよいよ動き出しました。黙って家にとじ込めるだけの老人から、自分の特技・特長を地域に還元する事で生きがいを見つめる老人の人達への「生きがい開放事業」です。

とは、自分の生きがいと同時に、民主社会の基本である」との講話に耳をかたむけ、活躍する高齢者へ心あたたけました。

の登録者を目標に、各団体、グループからの要請に応じて高齢者を派遣することになっています。登録名簿に載るのは、自分から申し込むか、他の人からの推せん（本人の承諾を得て）によります。特技特長の区分は主にワラ芸、昔話し、郷土芸能、健康管理、手工芸等となっていますので、登録希望者は鷹巣中央公民館へ申し込んでください。

夢をたくして元日行事に参加を

新しい年に夢をたくして、元旦に次のような行事を計画し、多数の参加を呼びかけています。

- ◆ 第四回元旦マラソン
- ▽ 集合時間 九時三十分
- ▽ 場所 鷹巣役場前
- ▽ 種目 4^{キロ}・2^{キロ}各コース
- ▽ 申込 役場内（佐藤要宛、十二月二十四日まで）
- ◆ 第七回はりじょっご大会
- ▽ 集合時間 〇時三十分
- ▽ 場所 役場前
- ▽ 方法 駅から米代川橋を中心

に東西に分かれてのつな引き

- ▽ 申込 事務局（☎62-0365吉岡宛）
- もちつき大会、ソバコーナー
- 甘酒コーナーも用意しています。
- スポーツ教室の
- 変更のお知らせ

前号でお知らせしたスポーツ教室の開催曜日が変更になりました。

〔硬式テニス〕月曜日と金曜日
〔バドミントン〕火曜日と木曜日

歳末警戒実施中

事件・事故のない明るい年末・年始をお過ごしください。

鷹巣警察署



九島寮二氏が一線美術展で

グランプリ賞を獲得

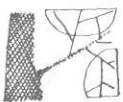
「広報たかのす」のおしらせコーナーで、さし絵の協力をいただいている伊勢町二一三十六・九島寮二氏（48）は十一月十五日から二十五日まで東京美術館で開かれた、第三十五回記念一線美術展で、最高のグランプリ賞を受賞しました。

竿灯、なまはげ、藤里の駒踊り、西馬内盆踊り、花輪ばやし、大館大文字、大曲火花など十一を選んで、色彩あざやかに描いた「秋田のまつり」（百五十号）の超大作。昨年の七月から一年三ヵ月をついやして完成させたものです。

受賞作品は、秋田県の伝統的な民俗芸能やお祭りのなかから、綴子の日本一大太鼓、

九島さんは、十六歳の時から、仕事の合間をみて水彩や油絵に取り組み、南米や北欧、中国などを訪れては美的センスに磨をかけており、個展も数多く開催しております。

多くの画家が活動の場を求めて、都会に集まるのとは対称的に、生まれ育ったふるさとで、大作に取り組み、最高の賞を獲得した九島さんは、中央画壇からも注目を集めています。



学校生活を 楽しくするには

PTA三者座談会



鷹巣地区小中高生と親と教師の会（実行委員長 千葉文吉）では十一月二十三日午前九時半から中央公民館において、親・教師・子供の三者座談会を開きました。

この会は県教委がすすめているPTAの地域活動（補助事業）の一つで、今回は「楽しい学校生活を送るにはどうしたらよいか」をテーマに、小・中・高の三分科会に、それぞれ分れて話し合いました。

参加者は鷹巣小、鷹巣中、鷹巣農林高校、鷹巣高校の児童生徒、教師、PTA校外生活指導部、文化部の父母で、四十二人でした。

たのしい校舎

不快な「いじめっ子」

小学生の楽しいことは▽鷹巣小学校では、新しい校舎で、お昼の時間は精いっぱい遊ぶ。部活動でワザを身につけることが楽しい。勉強も、習字など自分で励めば金賞が貰える。▽楽しくないことは、いじめられている子や仲間はずれにされている子がいること、悪口やあだなも気が悪い。ボスのな存在の人（身分の高い人といっている）がいて、わがまま勝手なことをしている。▽これからのあり方として、問題は、みんなよく話し合って自分たちで解

決に努めること。男女の区別なく明るいあいさつを交すこと。PTAの親同志がよくつながることが問題解決に役立つ。など。

休み時間を 楽しくすごしたい

▽鷹巣中学校の場合、休み時間を楽しく過ごしたいが、マンガなどはもってきてはいけないことになっているので、その過し方を工夫したい。▽授業は自分の興味のあるものは楽しいが楽しくない教科もある。興味を引くような授業、わかる授業をのぞむ。▽部活動では先輩後輩のケジメがくずれている。先輩後輩の関係は社会に出てからのためにも役立つことである。親が激励にゆくと拒否的な態度の子がいたが、指導によって大きい声であいさつするようになり、明るくなった。

知育の苦しみをがまん

▽高校生の場合、授業の苦しみがある。先生の板書をノートに写すだけでは面白くない、生徒の言い分も聞いてほしい。高校生は知育の苦しみを受け止めなければいけないなど。▽服装は注意されてもなかなか直らないがトラブルを避けるため深く注意していない。▽親は子供の年齢を考慮して対応するように勉強してほしいなど出されました。

ふるさと 人物伝 79

はせがわ せん ぞう
長谷川 千 蔵

一八五五—一九二四

太田の長谷川伊右衛門家は昔、代々長百姓で開田事業や家塾を開いて村のために貢献してきた。十代目千蔵もまた農事研究や青年教育に尽され成果をあげている。



彼の出品物は、稲、大豆、ゴボウ、馬鈴薯、リンゴ、梨、ワラジ、杉苗木など多種にわたる。技術も優れ、小松宮殿下御来臨のときはリンゴを献上している。

明治十三年一月、彼は青年夜学会を組織し「共睦会」と称し、修身・読書・算術・習字・普通文書の作り方を教える。あわせて、勤儉貯蓄を奨励し、毎月十五日には貯金させるなどし生活安定をはかった。

当時、農家の現金収入として最もよかったのは養蚕であった。彼は桑の木の種類改良や、養蚕厚紙の無料給布をして村人を助けている。明治二十三年、四、五年と凶作が続くが、農民は食糧に困窮するが、彼は、北海道から馬鈴薯を入れ開墾して造成した桑畑の間作として植え付け収穫をあげ人々に与えている。また苗圃をつくり杉苗を育て方々に植林や、苗の寄贈をしている。

明るい性格で、派手な、くつつたのない円満な人であったが、家財をなくしている。大正十三年・七十歳で死去（資料 自筆履歴書・孫 長谷川啓司・誠三談）

文責 長崎 久



薬師山スキー場がはたちに

町営薬師山スキー場は昭和39年に開設以来、便利の良さから年間5万人のスキーヤーに利用されるまでになり、町と今泉集落では20周年記念式典を、11月24日関係者130人余りが出席して、七座健康増進センターで行われました。式典では、出川町長が「国道沿いという地の利を生かし、多くのスキーヤーが利用できるよう努力したい」と祝辞を述べ関係者を表彰しました。

青年・婦人ボランティアでは、11月25日ひとり暮らしの老人を大葛温泉に招待し感謝されていました。こ

としは、綴子、沢口、七日市地区の該当者13人を招いたもので、一行は血圧測定や盲人会のマッサージのサービスを受けて会食。ボランティアや盲人会の方々ととけあい、悩みごとを話したり、カラオケで自慢のノドを披露したり、楽しい一日を過ごしていました。

ひとり暮らしの老人を招待



地域福祉の輪を広げよう、と

「共に生きる地域福祉の輪を広げよう、と、1回目の町福祉研修大会が12月1日午前10時から中央公民館で開かれました。大会では、老人や婦人、身体障害者の代表から「おたがいがそれぞれの立場に立って住民福祉を守ろう」と提言があり300人余りの参加者から感銘を受けていました。また、これまで福祉に功績のあった45人が出川町長から表彰されました。

ことして12回目の健康大学は、6月から綴子地区で開設されていましたが、11月22日綴子基幹集落センターで閉講式が行われました。当日は受講者がそれぞれ体験発表を行い「自分の健康は自分で、栄養、運動、休養のバランスを大切に、どんな健康法でも長く実践しよう」と訴えていました。最後に3回以上出席した168人に修了証書が手渡されました。

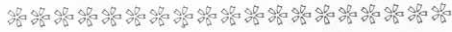
168人が健康大学を終了す



の広場



中央小学校二年
中嶋 隆輝 くん



「いつでもどこでも学び合う」生涯教育については、この気持ちが大切だと思います。町では、色々な学習の場を、町民に提供して下さっています。せっかくのチャンスを有効に活用したいものだと思います。

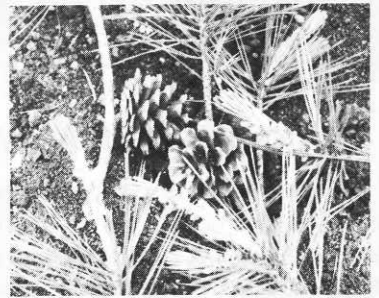


材木町
九島レイ子 (58)

今回のテーマ 『生涯教育について』

対談 親の意見・子供の意見

チャンスを生かして
ある先輩から恥かしさを捨てない限り、新しい学習への挑戦はむずかしいと聞かされました。「やれない」「へただから」という気持ちを捨ててこそ、やる気が起きるというのです。
わたしは今、勇気を持って、講座を受講したり、幾つかのグループに仲間入りして、勉強の機会を得ています。
講師のアドバイス、初心者同志の気安さ、あるいは先輩、後輩のつながりのうちに、共に学び合う喜びを覚え、充実した時間を過ごす幸せを感じます。



アカマツ
マツ科

黒松の男松に対して女松とも言う。血管壁強花、中風、高血圧の予防にとりたての葉、350gをこまかくきざんでホワイトリカー1.8ℓに入れ松酒を作る。熟成には3ヶ月位、一回量20cc。

(南小学校 畠山 益穂先生)

わたしの自慢こ

全県技能競技大会で優勝

今泉 武田 幹 夫 (34)

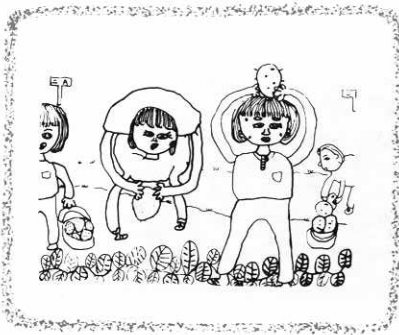
去る十一月十三日、秋田市で行なわれた全県技能競技大会において、長い間の念願であった全県優勝を果たすことができました。これは、仲間の励ましと、指導して下さいた皆様の御支援の賜と思ひ、感謝しております。

十四年前Uターンをして、職訓で建築大工の基礎から学び、その後、佐々木工務店に勤めました。そのかたわら、事業主の勧めにより、公民館の技能学校に通いました。そ

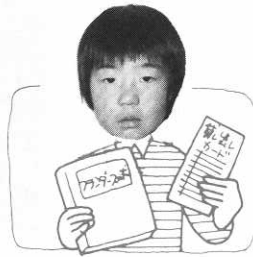
の時に、学校対抗競技大会に代表の一人として出場し、全県で団体優勝をしました。これを契機に技能競技大会にたびたび出場する機会を得、九年前に青年の部で全県優勝することができました。その間二級建築士、一級技能士の資格も得、自分で設計し、自分で作った家が完成した時、又建主の喜こんでいる姿を目にした時、大工としての自信とこれからの仕事にフアイトが湧いてきます。これからは、従前の技法の良い所を伸ばし、新しい技術を取り入れて時代のニーズに合った建築ができるよう、勉強しようと思ひます。



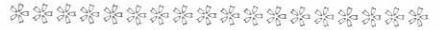
来年三月に千葉で行われる全国グランプリにむけ、練習を重ねて県代表として精いっぱい頑張ってくださいと思ひます。



中央小学校二年
本城谷 純 子ちゃん



みんな



先日、町の夏季講座は終りましたが、受講して本当によかったと思えました。家にとじこもってでは得られない、貴重な体験だったからです。

これからもチャンスを生かして、人との交わりを大切にしながら、学びたいと思います。

絵画クラブ公員



旭 町 博 (37)
小林

私が油絵に興味をもつようになったのは、自分で描いた絵を玄関に飾って見たくなったのが動機でした。

公民館職員のはからいで、鷹巣絵画クラブ会員となり、会長



冷凍食品

正月を控えて
冷凍庫内がにぎ

やかになる季節、市販の冷凍食品の買出しや手間のかかる料理を早目につくって、ホームフリージングしておきましょう。

ホームフリージングを上手にするコツは包装、一回分ずつラップで包みポリ袋に入れるのが

の神成氏に師事をあおぐ事になったのです。毎月二回の例回では、静物デッサンなど会員同士の親睦を深め、熱の込んだ美術談義などが飛び交い、学習の喜びを感じています。このように仲間の「ふれあい」を大切にすると、息の長いクラブで有りたいと願っております。

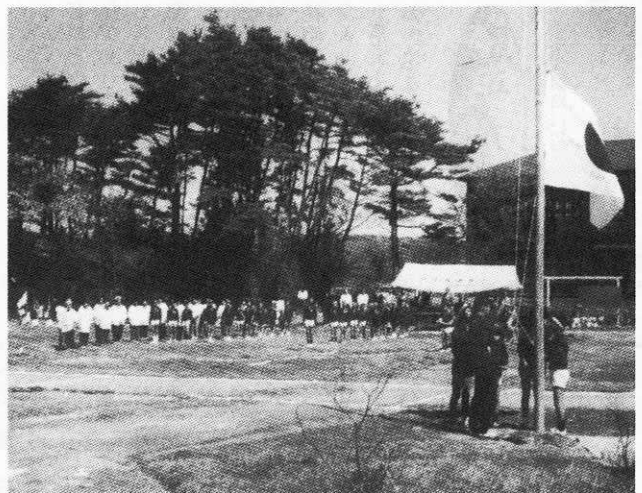
私の場合毎日二十分間位キャンパスに向って描いておりますが、成果は春、秋のクラブ展、それに年一回のチャリティ展などで、発表の機会に恵まれております。みんなで気軽に評価しあっています。また、中央展、県展など幅広く発表することができ勉強する機会も多くなります。

これからは、芸文協や、地域社会の発展の為に力をそそぎ、子供達にも自分の趣味を生かした情操教育がのぞましいと考えております。

理想ですが、ここまで厳密にしないで、乾燥や冷凍やけを、起こさないようにするのが大切。

冷凍に向かない食品は、豆腐やこんにゃくなど水分の多いもの、冷凍すると分離するもの（マヨネーズなど）があげられます。しいたけ、木の芽、青じそなどは生のまま冷凍、りんごなどもシロップ煮にし、シャーベットとしてもおいしい。お正月料理の後の口直しには最適です。

写真は、緑ヶ丘・蟹沢間の貯水池付近にあった緑ヶ丘小学校の運動会風景。同小学校は明治16年に開校され歴史は古いものの、児童の減少で昭和46年3月に廃校。西小学校に統合されたが、57年に同窓生が集まって、盛大に「幻の百周年」を祝っていました。



たかのすの昔

おしらせ



一線美術会連盟委員 九島章一氏

十二月の健康相談

十二月の健康相談は、次のとおりです。
成人健康相談は、二十六日です。
時間は、午前九時から午後三時まで、血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

妊婦健康相談は、十七日です。
時間は、午前九時から午後三時まで、妊婦検診、検尿、体重測定など行います。
毎週月曜日には母子手帳を交付します。

※場所は、いずれも中央公民館

保健相談室です。

離乳食実習指導は、二十日、五十九年五月生まれとなっております。

受付時間は午前九時半から十時まで。

乳児健康診査は、二十日、五十九年八月生まれとなっております。

受付時間は、午後一時から一時半まで、おいでの時は母子手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所で行ないます。

「停電のおしらせ」

十二月の作業停電は、次の地区です。

- ▽18日 品類、深沢、吉ヶ沢
下舟木(午前九時から〇時半)
▽19日 与助岱(午前九時から正午)
▽22日 高村岱(午後一時から午後四時)

工業統計調査

にご協力を

製造業を営むみなさん、今年も恒例の「工業統計調査」が行なわれます。

十二月三十一日現在での調査のため、年末年始のお忙しい中を

調査員がお伺いしますが、ご協力くださるようお願いいたします。
みなさんにご記入いただいた調査票は、統計以外の目的に使われることは絶対にありませんので、安心してありますまをお書きください。

年末・年始 役場の仕事

年末・年始の役場関係の事務は、十二月二十九日から明年の一月三日まで休みとなります。
なお、戸籍係では二十九日(土)午前中だけ窓口事務を行います。

年末のゴミ収集

ゴミ収集は十二月二十九日(土)まで日程どおり実施します。
年末になるとゴミの量が多くなりますので、各家庭では計画的に整理し、休み期間中は集積所へ絶対にゴミを出さないようご協力をお願いします。冬期間はポリバケツが破損しやすくなるので、ポリ袋などに入れて出すしてください。

水道メーターの 検針日が変わります

水道メーターの検針は毎月、月末二日間で行われております

が、十二月は役場事務が二十九日から休みに入りますので、繰上げて二十七日、二十八日の二日間が検針日になります。
ご理解と、ご協力をお願いいたします。

善意

▽川口 中島忠輝さんから三万円、社会福祉のために町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。
ご芳志に深く感謝いたします。
▽東横町 藤島清直さんから亡母ハルさんの香典返し
▽元町 河田武弘さんから亡母スエさんの香典返し
▽花園町 西根鉸雄さんから亡父永助さんの香典返し
▽上舟木 相馬瑞郎さんから亡弟忠也さんの香典返し



11月15日 / 11月30日

誕生おめでとうございます
■ 島山季代子(敏彦 長女) 新田中

- 近藤 あずさ (克夫 長女) 藤株
佐藤 歩 (照章 長女) 新舟見町
長岐 静香 (英俊 長女) 高野尻
左近士奈緒 (通良 長女) 田中
長岐 紗織 (弘巳 長女) 七日市
桜庭 美咲 (浩信 長女) 舟見町
伊藤 さと子 (忠史 二女) 東横町
小笠原 優子 (定光 長女) 南田中
■ 二人の前途を祝福いたします

- 小坂 昌 摩当
嶺 脇 文子 松葉町
津谷 寛 八戸市
簾内 美代子 今泉
堀内 藤博 綴子上町
永井 多鶴子 坊沢上町
近藤 克行 新田中
津谷 康子 羽立
成田 弘樹 田中
金 ひと子 森吉町
佐藤 元範 小田
小林 美江子 上小阿仁村
菊地 弘子 宮前町
福岡 弘子 宮前町
大川 正敏 伊勢町
成田 真由美 東横町

おくやみ申しあげます

- 佐藤 重藏 (76歳) 岩谷
三ヶ尻ハル (70歳) 大町
松尾 サン (80歳) 摩当
小笠原 哲郎 (59歳) 南鷹巣
河田 スエ (68歳) 元町
澤田 サト (81歳) 前山
長岐 アキエ (79歳) 前野